

3 医療について

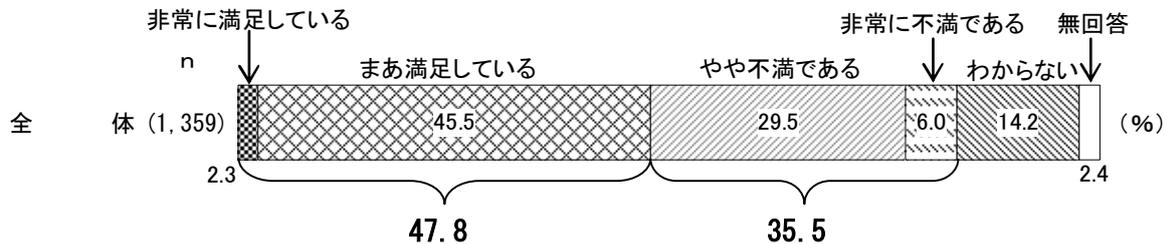
（1）県内の医療の満足度

◇『満足（計）』が約5割

県では、平成30年4月に策定した千葉県保健医療計画に基づき、県民の皆さま一人ひとりが地域で安心して生活することができる、総合的な保健医療供給体制の確立を推進しています。今後の取組推進の参考とするため、県民の皆さまの意識をお聞きいたします。

問11 あなたは千葉県内の医療についてどう感じですか。（○は1つ）

＜図表3-1＞県内の医療の満足度



千葉県内の医療についてどう感じるか聞いたところ、「非常に満足している」(2.3%)と「まあ満足している」(45.5%)を合わせた『満足(計)』(47.8%)が約5割で高くなっている。

一方、「やや不満である」(29.5%)と「非常に不満である」(6.0%)を合わせた『不満(計)』(35.5%)は3割台半ばとなっている。(図表3-1)

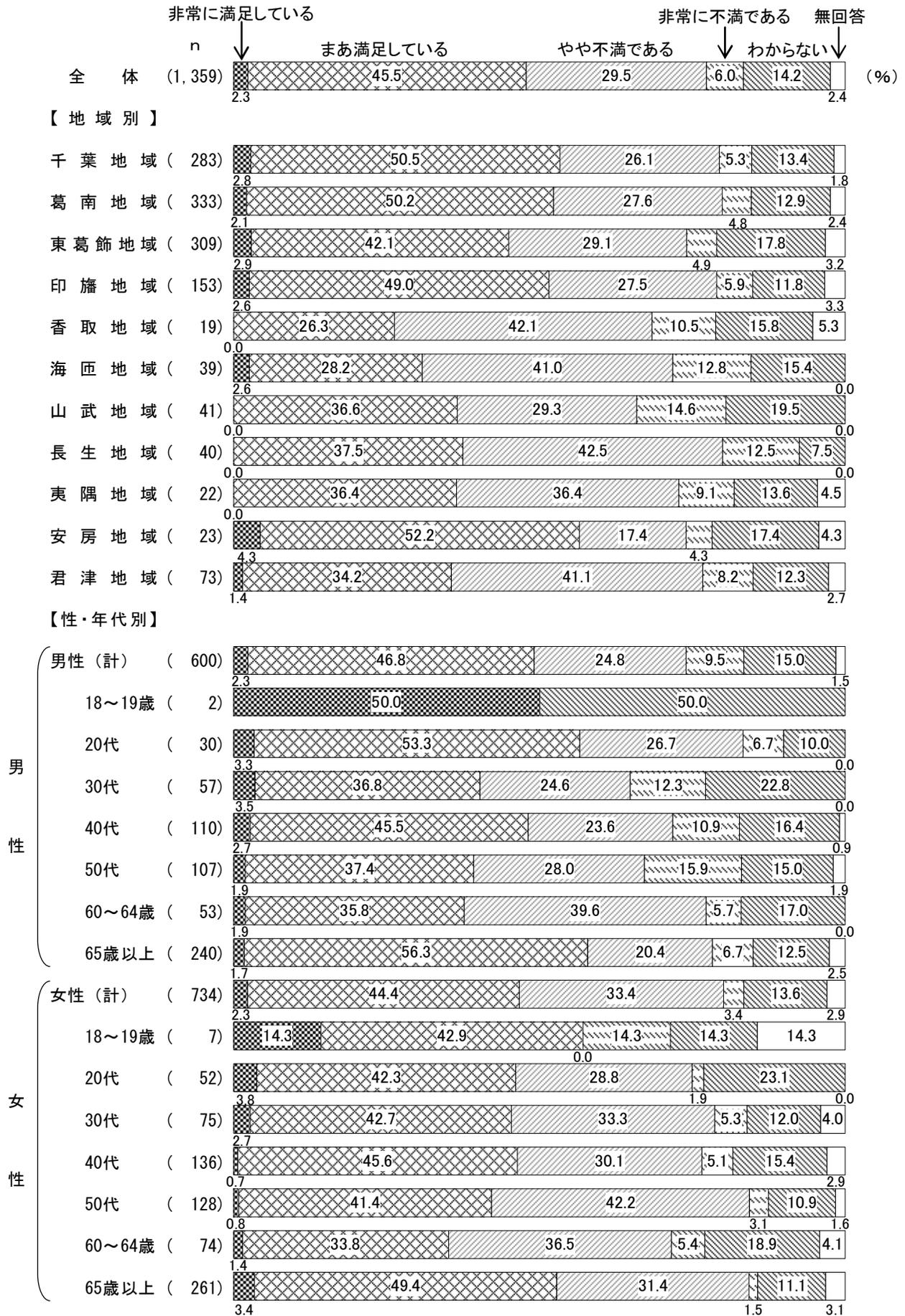
【地域別】

地域別にみると、『不満(計)』は“長生地域”(55.0%)、“海匠地域”(53.8%)が5割台半ば、“君津地域”(49.3%)が約5割で高くなっている。(図表3-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足(計)』は男性の65歳以上(57.9%)が約6割で高くなっている。一方、『不満(計)』は女性の50代(45.3%)が4割台半ばで高くなっている。(図表3-2)

<図表3-2> 県内の医療の満足度／地域別、性・年代別



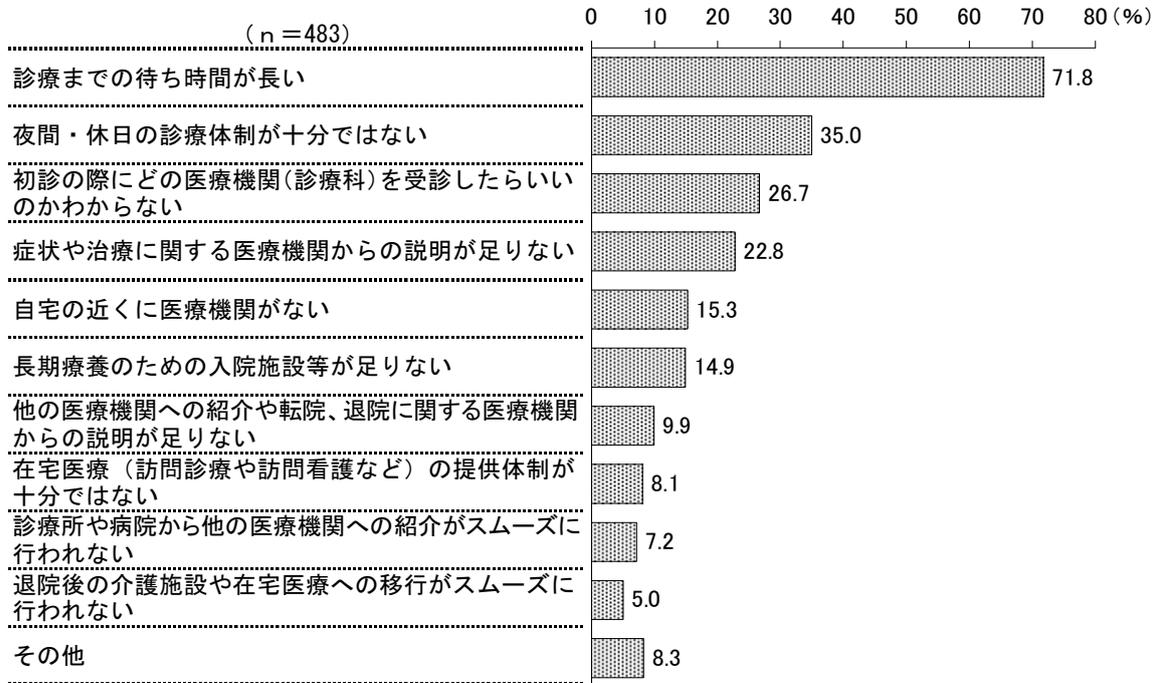
（1－1）県内の医療で不満な点

◇「診療までの待ち時間が長い」が7割を超える

（問11で「やや不満である」、「非常に不満である」とお答えの方に）

問11－1 あなたは、どのような点に不満を感じていますか。（〇は3つまで）

<図表3－3> 県内の医療で不満な点（3つまでの複数回答）



千葉県内の医療について「やや不満である」、「非常に不満である」と回答した483人を対象に、どのような点に不満を感じているか聞いたところ、「診療までの待ち時間が長い」（71.8%）が7割を超えて最も高く、以下、「夜間・休日の診療体制が十分ではない」（35.0%）、「初診の際にどの医療機関（診療科）を受診したらいいのかわからない」（26.7%）、「症状や治療に関する医療機関からの説明が足りない」（22.8%）が続く。（図表3－3）

【地域別】

地域別にみると、「症状や治療に関する医療機関からの説明が足りない」は“東葛飾地域”（31.4%）が3割を超えて高くなっている。

「長期療養のための入院施設等が足りない」は“君津地域”（30.6%）が3割で高くなっている。

（図表3－4）

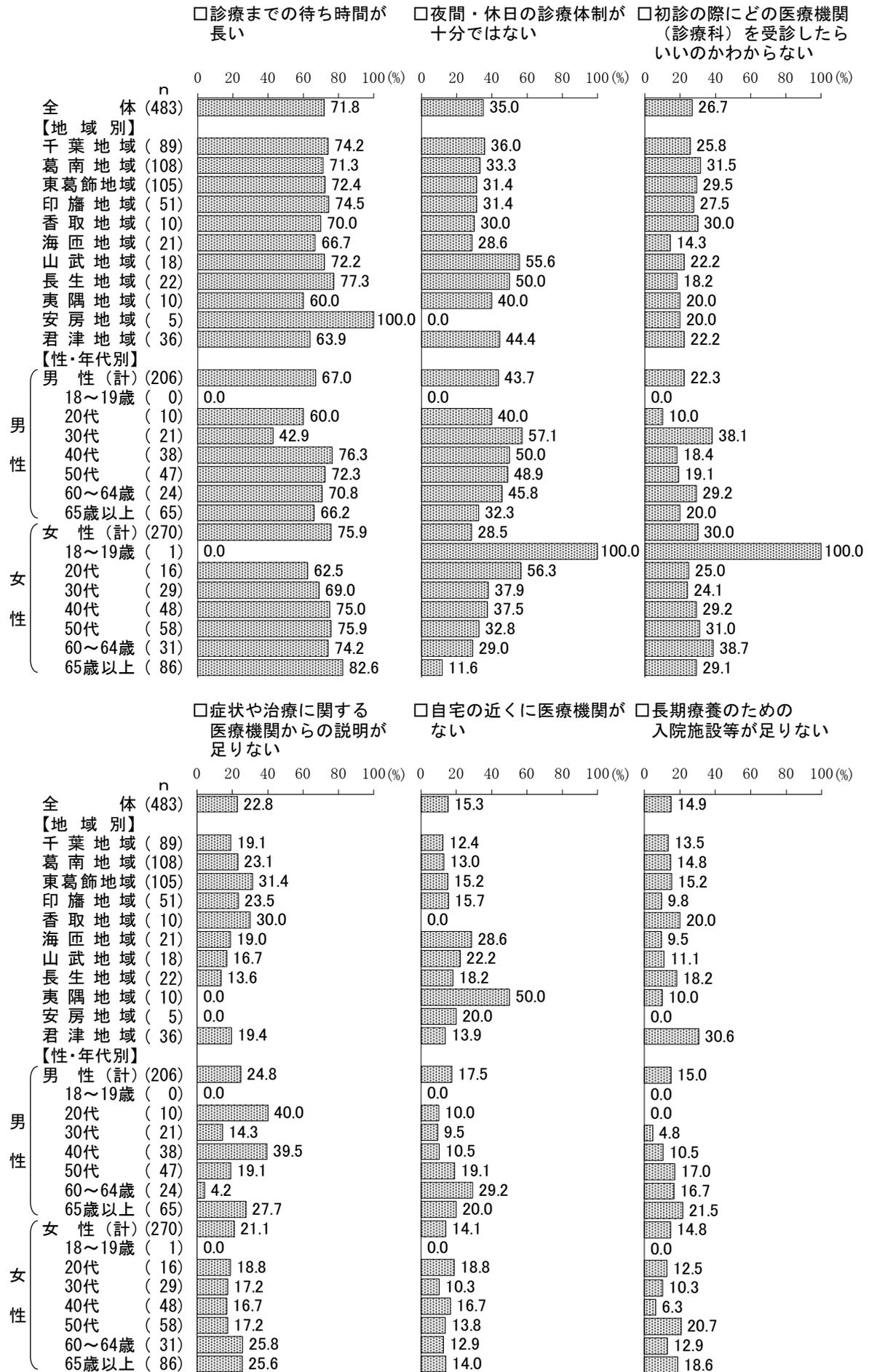
【性・年代別】

性・年代別にみると、「診療までの待ち時間が長い」は女性の65歳以上（82.6%）が8割を超えて高くなっている。

「夜間・休日の診療体制が十分ではない」は男性の30代（57.1%）が約6割、男性の50代（48.9%）が約5割で高くなっている。

「症状や治療に関する医療機関からの説明が足りない」は男性の40代（39.5%）が約4割で高くなっている。（図表3－4）

<図表3-4> 県内の医療で不満な点（3つまでの複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



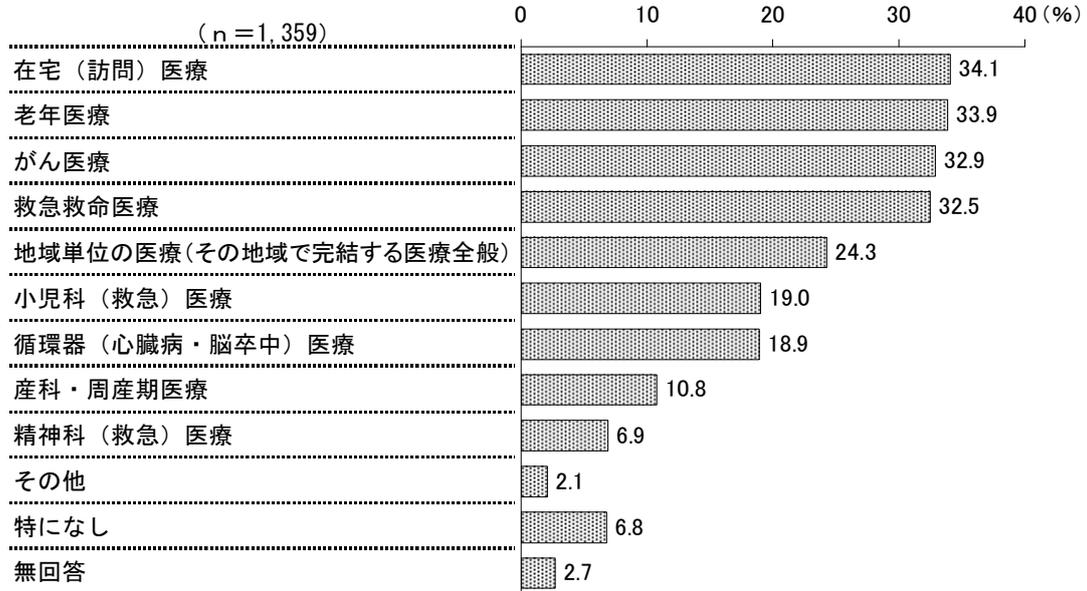
（2）今後、県に力を入れて欲しい医療

◇「在宅（訪問）医療」と「老年医療」が3割台半ば

問12 あなたが今後、県に力を入れて欲しい医療について次の中から選んでください。

（○は3つまで）

<図表3-5> 今後、県に力を入れて欲しい医療（3つまでの複数回答）



今後、県に力を入れて欲しい医療を聞いたところ、「在宅（訪問）医療」（34.1%）と「老年医療」（33.9%）が3割台半ばで高く、以下、「がん医療」（32.9%）、「救急救命医療」（32.5%）、「地域単位の医療（その地域で完結する医療全般）」（24.3%）が続く。（図表3-5）

【地域別】

地域別にみると、「在宅（訪問）医療」は“印旛地域”（43.1%）が4割を超えて高くなっている。

「地域単位の医療（その地域で完結する医療全般）」は“長生地域”（47.5%）が約5割で高くなっている。

「小児科（救急）医療」は“葛南地域”（24.3%）が2割台半ばで高くなっている。（図表3-6）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「在宅（訪問）医療」は女性の50代（43.8%）、女性の65歳以上（45.6%）が4割台半ばで高くなっている。

「老年医療」は女性の60～64歳（45.9%）、女性の65歳以上（46.0%）が4割台半ば、男性の65歳以上（42.5%）が4割を超えて高くなっている。

「がん医療」は男性の20代（50.0%）が5割、女性の20代（46.2%）が4割台半ばで高くなっている。

「救急救命医療」は男性の50代（47.7%）が約5割、男性の40代（46.4%）が4割台半ばで高くなっている。

「小児科（救急）医療」は男性の30代（59.6%）が約6割、女性の30代（52.0%）が5割を超え、女性の20代（38.5%）が約4割、男性の40代（30.0%）が3割、女性の40代（26.5%）が2割台半ばで高くなっている。（図表3-6）

このほかに、「医療について」やここまでの質問（問11～問12）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、222人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「医療について」の自由回答（抜粋）

- 近くの大きな病院まで行くのにタクシーか自家用車、本数の少ないバスだと車を持たないお年寄りには大変なのではないかと思っている。もしかしたらそのような人向けのサービスとかがあるのかも知れないけど、あまり知られていないような気がする。（女性、20代、山武地域）
- 「県民だより」の県民ひろばに案内されている、病気の体験の講演やら勉強会や講習会は、ほとんど平日の昼間が多いと感じます。働き盛りが拝聴できる日程を増やしてほしいと思います。（男性、50代、印旛地域）
- 地域包括ケアシステムの観点から在宅医療がまだまだ手薄だと感じます。内科医だけでなく、様々な分野の医師の参入があればと考えます。（男性、40代、君津地域）
- 高齢者が増加中の現在、在宅で過ごしたい人は多いと感じる。だからこそ、訪問看護がもっと増えてほしい。（女性、20代、葛南地域）
- ガン検診をすすんで受けて欲しいと言う割には、一部の検査や年代以外は金額が高く、受けにくい。（女性、30代、葛南地域）
- 医師のすべてが正しいわけではないが、患者は、その医師の言う事を100%信じてしまう事が多い。古い知識のままの医師もいるので、研修などに積極的に参加して新しい知識、技術を取り入れてほしい。東京と比べると千葉は、そういう所が遅れていると感じる。（女性、40代、千葉地域）
- 父母が仕事している家庭向けの夜診療や病児保育の充実。（男性、30代、葛南地域）
- 電子カルテを採用し、病歴や投薬内容が他の病院へ行っても使えるようにしてほしい。（男性、65歳以上、東葛飾地域）
- 小児科がとても不足しています。（女性、40代、印旛地域）
- 病院までの交通（バスなど）が増えてほしい。（女性、20代、東葛飾地域）
- 医科が多く何科に行っても良いかわからず、つい総合病院へ行ってしまう。（男性、65歳以上、地域無回答）